

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和02年07月15日

計画の名称	頻発する自然災害に対する安全・安心の確保												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	兵庫県												
計画の目標	海岸侵食や高潮による浸水・越波被害や、大規模地震の発生に伴う津波等による災害を考慮して、現況の安全度を確実に保ちながら、海岸の利用や環境にも配慮しつつ災害を未然に防止する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	354	A	354	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30	R2	R4
1	海岸侵食や高潮により被害を受ける面積を80haから0haに減少。 海岸侵食や高潮の被害を受ける面積。	80ha	40ha	0ha

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

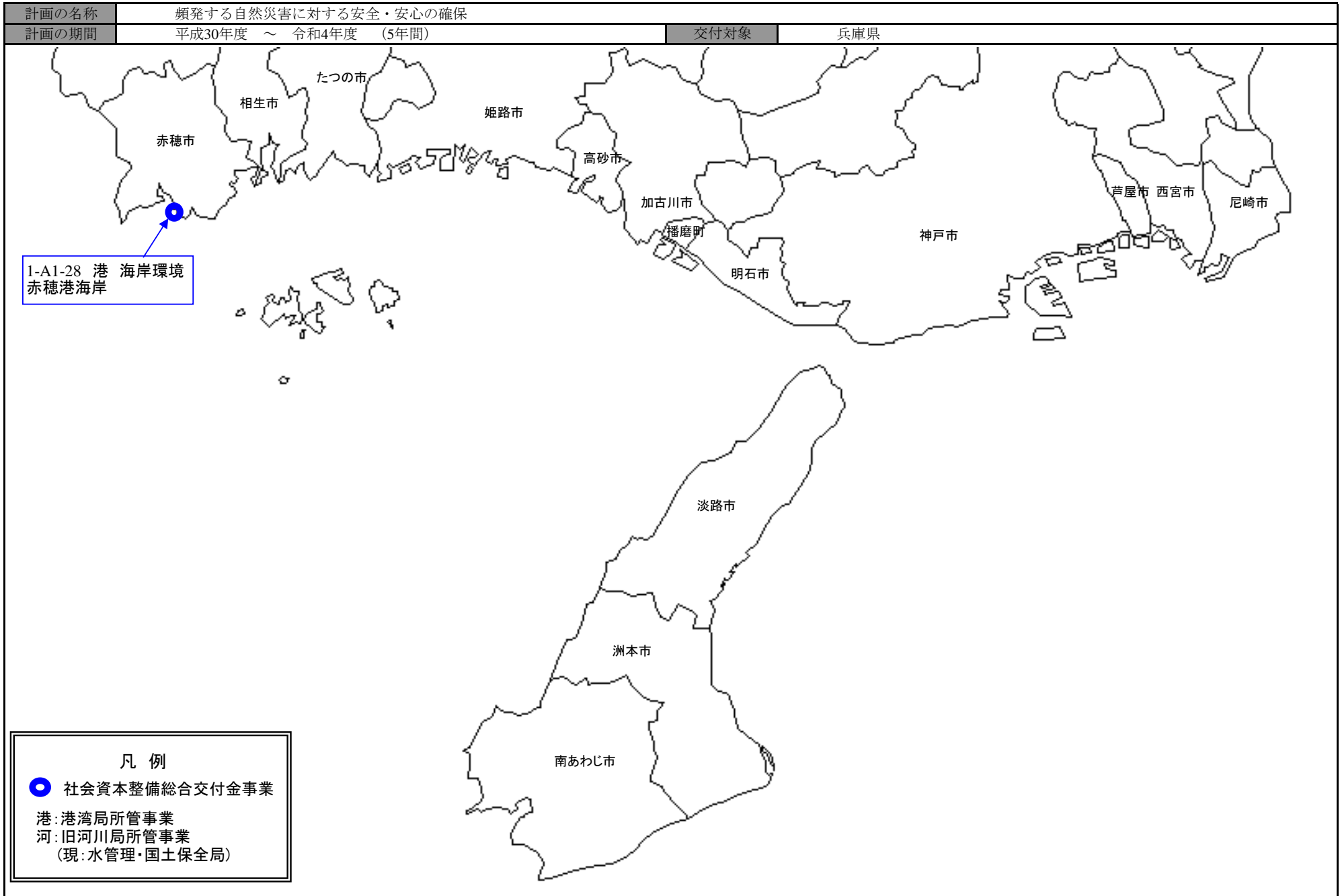
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
海岸事業	A09-001	海岸	一般	兵庫県	直接	兵庫県	環境	港湾	赤穂港海岸 海岸環境整備事業 (1-A1-28)	養浜 等	赤穂市						354	1.25	-
											小計						354		
											合計						354		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30				
配分額 (a)	14				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	14				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	14				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3) 参考図面 (社会資本整備総合交付金)



事前評価チェックシート

計画の名称： 頻発する自然災害に対する安全・安心の確保

事前評価		チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性		
I. 目標の妥当性 上位計画等と整合性が確保されている。		○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応		
I. 目標の妥当性 地域の課題に対応した目標となっている。		○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等		
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
III. 計画の実現可能性 2) 目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
III. 計画の実現可能性 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。		○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果		
II. 計画の効果・効率性 事業間の連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境		
III. 計画の実現可能性 1) 県予算計画との整合が図られ、無理なく計画されている。		○
III. 計画の実現可能性 2) 事業実施のための環境整備が図られている。(予算執行環境)		○